

# ヒロおばさん奮闘記 in 筑波 ⑤

今回でこのコラムも最後になった。

筑波大学の大学院に行ってよかったと思えることを一言で言えば、ものの方々に広がりがあったというところだろうか。今まで気付かずに見過ごしていたことを、新たに感じられる土壌ができたような気がする。これは何物にも代えがたい大きな財産になったと思う。

はじめの一年は授業の懐かしさを味わいながらも単位取得に追われ、二年目は論文の作成に明け暮れ、あっという間の二年間だった。いろいろな形態での授業、宿題のレポート、学生たちの雑談、修士論文の作成、研修旅行、飲み会などなど、緊張と楽しさの思いがっぱいの学生生活だった。ゴルフの指導に関する研究をテーマとして入学したが、学生生活から学んだものはゴルフの具体的な指導方法よりも、指導者の姿勢、指導に必要な基礎知識、そして丁寧に、真剣に、物事に取り組む「こつこつ精神」（これが私には一番難儀なこと！）だった。また修士論文作成は、私の人生で初めての試練だったといってもいいかもしれない。

大学時代、非卒論コースを選択した私には、ここに来て初めて論文を書くことになり、実験のコンピュータ処理から論文の仕上げまでとんでもない苦

しい思いをした。二度とあんな苦しい思いはしたくないというのが実感だ。しかし、この経験により、以後、少々のはことは大変とも、苦痛とも思わなくなった。これこそ私にとっての最大の収穫かもしれない。

社会人の再教育という筑波の教育システムがあったからこそ、この年齢にして、十代の人たちが味わうようなことを、年を忘れて味わえたのだ。私をとりまく諸々のことに感謝している。この春、大学院を修了して、最近になってじわじわと自信も湧いてきた。それは筑波で私が接したもののすべてが、ゴルフの指導に生かされてくるということだ。

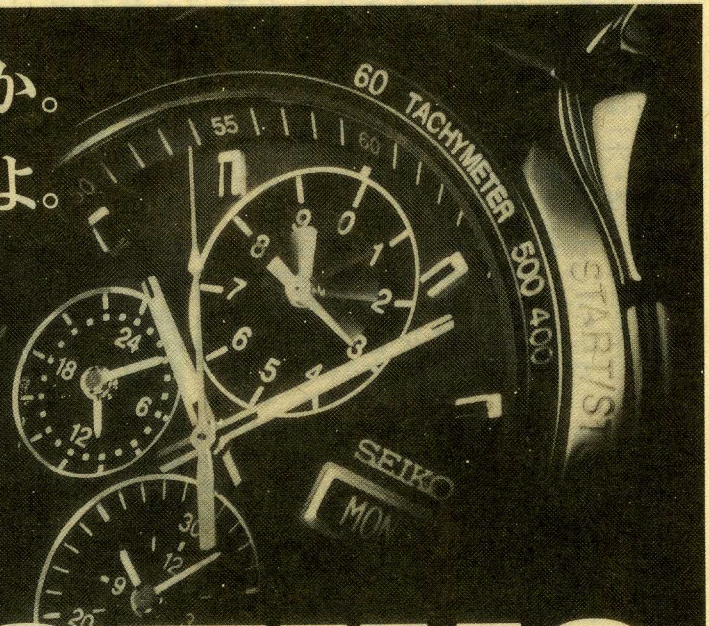
二年間の経験とすばらしい思い出をこれからの生活の土台として、何事にもめげずにやっつけていこうと思っている。WSFジャパンの会員の皆さんもチャンスがあれば、再び学生生活を体験させてはいいかがだろうか。

榊井映里・WSFジャパン会員



・69年慶應義塾大学卒業  
 ・74年日本女子プロゴルフ協会入会  
 ・全日本学生、関東学生他優勝、世界アマ日本代表  
 ・現在、日本女子プロゴルフ協会理事、広報部、インストラクター部担当

速さに見えるか。  
 1/100秒と対峙せよ。



# SEIKO

スピードマスター SBBT001 100,000円/価格はメーカー希望小売価格(税抜き)です。